

平成27年7月29日

各 位

上場会社名 初穂商事株式会社
代表者 代表取締役社長 斎藤 悟
(コード番号 7425)
問合せ先責任者 経理部長 森 隆司
(TEL 052-222-1066)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年2月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年12月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,234	260	295	177	21.60
今回修正予想(B)	8,389	149	176	100	12.31
増減額(B-A)	△844	△110	△118	△76	
増減率(%)	△9.1	△42.5	△40.1	△43.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年12月期第2四半期)	8,782	254	288	162	19.86

修正の理由

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、主力製品である軽量鋼製下地材・不燃材の売上高は前年並みとなりましたが、他の事業部門では窯業建材金具副資材を除き売上高が減少する結果となりました。なかでも、戸建住宅向け太陽光発電システムの売上高は、消費税率引き上げ後の需要の落ち込みや電力の買取価格の引き下げが影響して売上高の減少が大きく、よって、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

利益面では、販売費及び一般管理費の削減に努めたものの、売上高の減少により営業利益、経常利益、四半期純利益のいずれも前回発表予想を下回る見通しとなりました。

なお、通期業績予想につきましては、人手不足感が弱まるなか、着工がずれ込む物件や耐震補強工事など下期の需要が見込めることから、現時点では当初予想からの変更はありません。今後の業績動向により修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上